

■創立：昭和54年1月23日
■例会：毎週火曜日17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 0742-33-8583/FAX 0742-33-8600
■例会場：奈良市高畑町1096番地
奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
■会長：中村信清 ■副会長：多田実 幹事：高野治



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 中澤 忠嗣

「クラブに「個性」と
「憧れ」を！」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長挨拶

改めまして、こんにちは。寒暖の差が非常に激しいので、みなさんお風邪を召さないように、できるだけ体調管理に努めて頂けたら、と思います。今日はだいぶ欠席が多いみたいですが、できるだけ出席いただきますようお願いいたします。ありがとうございます。

委員会報告

出席委員会：中條委員

なかなか100%いきませんが、いま、補填期間が一か月あるんですね。昔は前後1週間しかなかった出席が、逆に出席率が悪くなる、まあいつでも行けるやろうという感覚があるんですが、どうしても仕事が忙しく欠席する場合は、前後2週間あるわけですので、できたら前の時に行ってもらって、やはりロータリーは親睦を図って、社会奉仕をしないとイケないので、ぜひとも出席には全員ご協力いただきたいと思います。宜しくお願いいたします。

社会奉仕委員会：堀内委員長

先週ご案内いたしました4月6日の交通安全運動の参加の件ですが、出欠の表を回しましてそちらの方の時間が13:00~になっておりましたが、13:30集合で変更をよろしくお願いいたします。もう一度今週も回しておりますので、4月6日は13:30ということで、よろしくお願いいたします。

親睦活動委員会：門脇委員長

本日来週例会終了後、花見例会の打ち合わせをしたいと思います。10分程度で終わります。委員の方は、例会終了後ロビーにお集まりください。

例会プログラム

第34回4月5日

通算1779回

1. 開会の点鐘
2. ソング
「君が代」「四つのテスト」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
NHK奈良放送局
副局長 阿部 陽子 様
6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第33回 3月29日

通算1778回

◎会員総数	73名
◎出席義務者	46名
◎出席規定免除者(a)	0名
◎出席規定免除者(b)	27名
◎本日出席	54名
◎本日欠席	10名
◎本日出席率	84.38%

第31回 3月8日

通算1776回の修正

◎欠席者	14名
◎免除者の欠席者	11名
◎欠席者の補填者	12名
◎免除者の補填者	0名
◎出席率	96.77%

幹事報告

今週末土曜日日曜日で京都の方で、地区大会がございます。今日、状差しに案内を入れさせていただきましたが、会場はロームシアター京都で、例年と会場が違いますので、お間違えのないようにお願いします。そのロームシアター京都に12:00集合ということでお願いいたします。地区大会の時の名札を、状差しに入れさせていただいておりますので、お持ち帰りいただきますようお願いいたします。

RI第2650地区より委嘱状

2016-2017 年度 地区委員

地区ガバナー指名委員会	委員	北河原公敬
地区ガバナー補佐指名委員会	委員	北河原公敬
意義ある業績賞委員会	委員	北河原公敬
ロータリー希望の風奨学金特別委員会	委員	北河原公敬
地区災害対策基金特別委員会	委員	北河原公敬
地区災害対策基金特別委員会	委員	有井 邦夫
危機管理委員会	委員	北河原公敬
危機管理委員会	委員	富川 悟
危機管理委員会	委員	高野 治
R. L. I. 委員会	委員	井上 正行
地区ロータリー財団委員会	委員	宮西 正伸
会員増強・拡大委員会	委員	市田富久夫

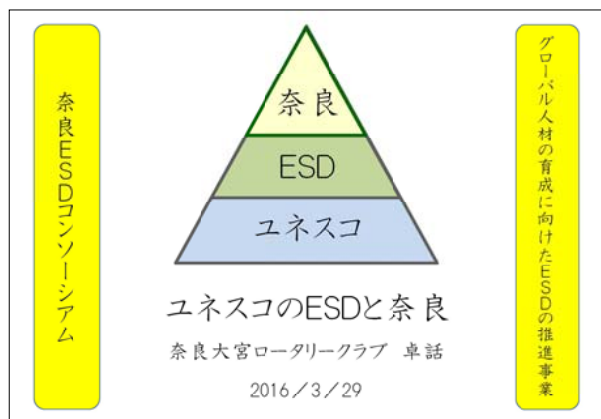
卓話

国立大学法人奈良教育大学 学長加藤久雄 様
演題『ユネスコのESDと奈良』

はじめまして、奈良教育大学の加藤でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。はじめにこういう機会を与えていただいたことをお礼申し上げます。私、専門が現代日本語の文法なんです。日本語教育もやっておりましたので、米山奨学金で留学生がお世話になり大変ありがたくお礼申し上げます。今日はグローバル人材の育成に向けたESDの事業ということで、これは文部科学省さんの事業名です。全国で奈良はそれが取れています。奈良で作っているのが奈良ESDコンソーシアムです。本日、1枚ペーパーをお配りしておりますけれども、それが全体図です。ESDって何だ、ということですが、ユネスコとESD、そして奈良がつながっていくという話をさせていただけたら、と思います。

～パワーポイントにて説明～





ユネスコ

国際連合教育科学文化機関
United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

国際連合の経済社会理事会
教育、科学、文化の発展と推進を目的
1945年11月 44カ国 ロンドン
11月16日 国際連合教育科学文化機関憲章
ユネスコ憲章
1946年11月4日に設立

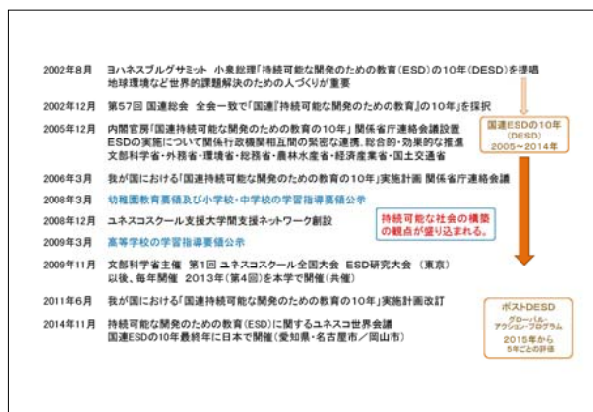
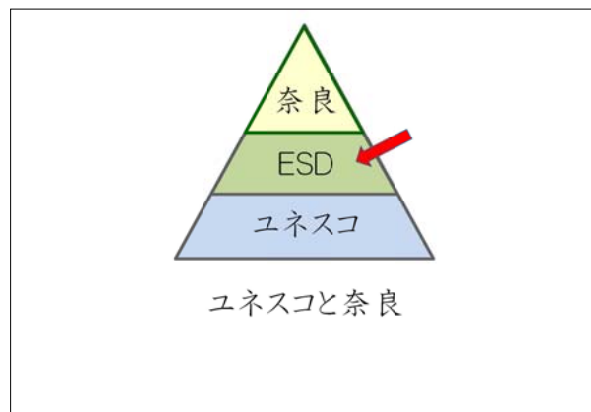
日本では 文部科学省
ユネスコスクール
全世界 182ヶ国 10,422校
日本 939校 (2015年6月)

	奈良県	奈良市	全国
幼稚園	4	4	23
小学校	18	17	489
中学校	11	11	226
一貫校	3	3	53
高等学校	1	0	124
大学	1	1	5
その他	0	0	19
	38	36	939

宮城教育大学 玉川大学(教育学部) 愛知教育大学 三重大学

$939 \div 46 = 20$

法隆寺地域の仏教建造物	1993年12月 奈良県
姫路城	1993年12月 兵庫県
古都京都の文化財	1994年12月 京都府 滋賀県
白川郷・五箇山の合掌造り集落	1995年12月 岐阜県 富山県
原爆ドーム	1996年12月 広島県
厳島神社	1996年12月 広島県
古都奈良の文化財	1998年12月 奈良県
日光の社寺	1999年12月 栃木県
琉球王国のグスク及び関連遺産群	2000年12月 沖縄県
紀伊山地の霊場と参詣道	2004年07月 和歌山県 奈良県 三重県
石見銀山遺跡とその文化的景観	2007年06月 島根県
平泉-仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群	2011年06月 岩手県
富士山 信仰の対象と芸術の源泉	2013年06月 静岡県 山梨県
富岡製糸場と絹産業遺産群	2014年06月 群馬県
明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	2015年07月 山口県 鹿児島県 静岡県 岩手県 佐賀県 長崎県 福岡県 熊本県



文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY

生涯・職業、地域社会 生涯・職業教育 生涯・職業計画・生涯学習 生涯・職業教育

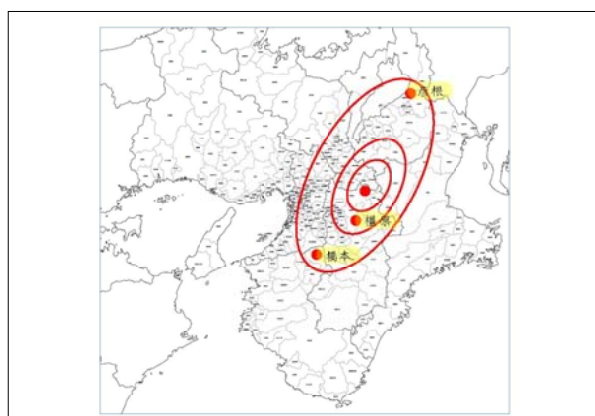
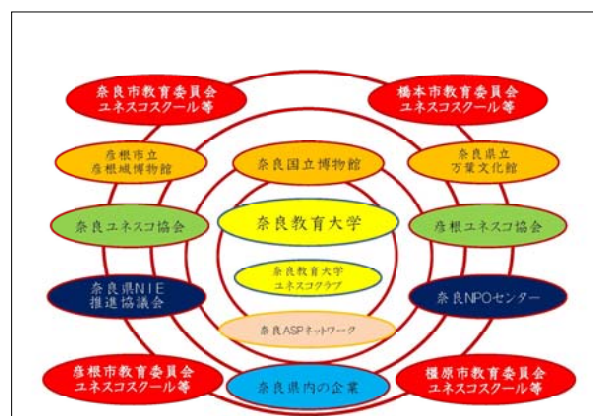
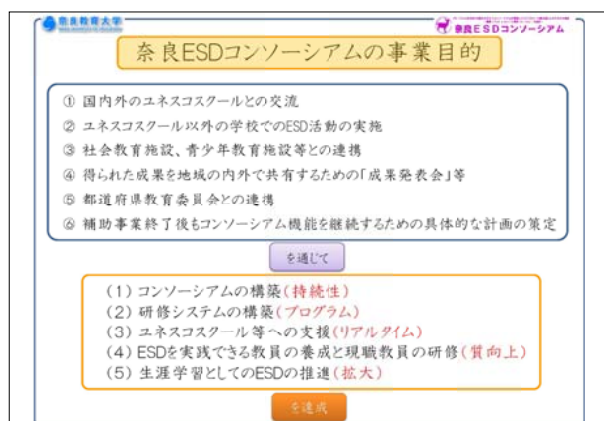
トップメニュー 国際関係・ユネスコ国際委員会・ユネスコの活動(国際) 持続可能な開発のための教育(ESD) Education for Sustainable Development

日本ユネスコ国内委員会

持続可能な開発のための教育(ESD: Education for Sustainable Development)

- 1. ESD (Education for Sustainable Development)
- 2. ESDに関する国際的・国内的動向
- 3. 教育振興基本計画におけるESD関連の記述
- 4. 学習指導要領におけるESD関連記述
- 5. 持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議
- 6. ユネスコ/日本ESD賞の国内公募について
- 7. ESDオフィシャルサポーター
- 8. ユネスコスクール

ESD ユネスコスクール



構成団体相互の取組紹介(学校間交流へ)

ESD!に関する研修の機会

第1回連絡会議 6月20日(土)

第2回連絡会議 9月19日(土)

第3回連絡会議 2月28日(日)コンソーシアム成果発表会



8月18日(火)～19日(水)

アクティブラーニングとESD 88名参加

➤ 26年度9校 → 27年度13校



➤ 奈良市中学校合同リーダー研修会 8月12日

26年度11校 → 27年度7校

ただし、彦根市立西中学校教員の参加があった。



学校間交流に関するアウトカム

・奈良市立伏見小学校4年生と済美小学校4年生が
共同授業研究に取り組んだ(奈良の人とシカの共生)

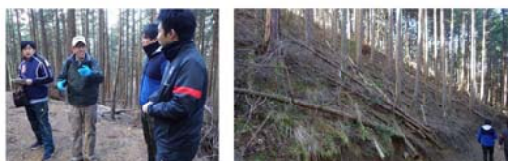


➤ 11月22日～23日 滋賀県甲賀市土山町黒川地区
参加者8名



➤ 1月9日(土)～10日(日)

奈良県川上村森と水の源流館 川上村東川区有林
和歌山県串本町大島 日米修文記念館、トルコ記念館
参加者10名



➤ イオンモール高の原店との連携企画

4月よりコンソーシアム構成団体による定期的な展示

➤ 企業向け講演会の実施

1月22日「アフリカは、今、どうなってるのか」24名参加



応用問題 ESD 教科の学力

行動の変革
机上に解答はない
本の中に解答はない
現場に立つ
その地だけで解決しない
地球規模の課題
グローバル
当事者意識
自尊心

ESDの10年で終わらない

jizoku@nara-edu.ac.jp



2016年度活動案

(1) コンソーシアム活動の充実

- ① 広報活動の継続
奈良ESDジャーナルの発行、ホームページの充実
- ② 域内のユネスコスクールの一環となる学校間交流の促進(目標15校)
学校間交流や生徒会交流の支援
ICTを活用した学校間交流の提案
- ③ ESD推進者(牽引役)の育成研修
連続セミナー等の継続的な研修会の実施
- ④ 構成団体の学校におけるESDへの支援活動の充実

(2) コンソーシアムの拡大

- ① ESD関心層の拡大
- ② コンソーシアムに参加する教育委員会の開拓(目標2教委)
- ③ 企業との連携による各校のESD活動の発信

(3) コンソーシアム活動の継続

- ① ESDの理論化、ESDを核とした教員養成の整備

これが最終年度となる2016年度活動案です。

それと学校のことを申し上げますと、文部科学省さんが作られた資料で『わが国を取り巻く状況』というのがございまして、いろんなことがしんどくなっていますよ、ということが書かれています。例えば、不登校の子供たちはこんなに増えているよ、であるとか、学内での暴力行為はこんなに増えましたよ、言葉の支援が要る人がこんなに増えましたよ、という学校現場が抱える問題について提言しているわけです。それで文部科学省さんが言い始めていることは、これはキーワードですけども『チーム学校』ということで、教員をたくさん増やすことは財政的に困難な時代ですので、まだまだ減らしていこうということなんですね。じゃあ、課題に対してどうしていくんだ、ということになります、チーム学校で教員以外の方を学校現場に入ってもらいましょう、それで役割を果たしていただきましょうということなんです。ヨーロッパやアメリカなどでは多少そういう取組みがありますよね。クラブ活動は学校から帰って地域でやるとかですね、そういう方向性を強く打ち出しているということです。学校というところに地域、あるいは民間企業が関わってつながっていくという姿が最近の流れなのかなと思います。ちょっと変なことを言いますが、この写真は奇跡の人といわれるヘレンケラーさんで、隣がサリバン先生です。サリバン先生も目が不自由なんです、ヘレンケラーはご存知のとおり言葉を失って、目が見えなくて、聞くことができない。小さい頃に病気にかかったんですね、それがサリバン先生の教えを受けて取り戻していく。それが奇跡の人ということなんですけれども、映画の有名なシーンで、水をやっている手の感触がウォーターだと。ただ、ピチャピチャするのが英語でウォーターだという事を知るのではなくて、この世の森羅万象のものには名前が付いているんだということに彼女は目覚めるわけです。そこで、奇跡の人というんですけれども、もう少し考えてほしいんです。原題をみるとミラクルワーカーとなっているんですね。奇跡の人はミラクルワーカーですから、サリバン先生なんです。あるいは、お二人が奇跡の人なんです。また、ヘレンケラーとスマホがどうしてつながるか、ということも考えてほしいんです。こういう勉強して子供たちはあまりやらないんですけれども、電話を発明したベルの方が居ますよね。ベルは声とか、聞こえるということにすごく関心をもって、起業家として財産を築いた時に、ろう学校を創るんですね。ヘレンケラーのお父さんとベルは起業家同士でつながっていて、うちの娘はこういう状態なんだけれども君が作った学校で一番優秀な先生を送ってもらえないか、と行って来ていただいたのがサリバンさんなんです。ですから、ベルがいなければ電話も無かったと思いますけれども、ミラクルワーカーも生まれなかった。そういうつながりが実はあるんです。いろいろ調べてみますと、ヘレンケラーは奈良の大仏の登壇を許された最初の女性だそうです。したがって、大仏に最初に手が触れることができた最初の女性だといわれています。そういうつながりをもって、子供たちもそれを知って、大仏を大事にしなければいけない、平和がなければ、環境を大切にしなければ大仏は残っていかないよな、というようなことがE S Dにつながっていくのだと思います。それとE S Dは子供たちだけのものではないんですね。子供たちは小学校、中学校の学校教育でE S Dを学ぶんですけど、じゃあ大人はどうするんだという課題があるんです。大人は、奈良は、どうするの、と言われたときに、国の宝というか、その宝物をみて光を当てるということで、遺産をみてその価値を知ろうということなんです。観光というところから、持続可能な社会を考えていこうということを奈良教育大学は頑張ってやっついこうということでありまして。おかげさまで新聞にもベストナインということで載りましたけれども、頑張って地域の大学として奈良教育大学が無ければ困るよね、地域の教育を本気で考えている大学があってもいいよね、というようなところを目指して頑張ってまいりたいと思います。これからもご指導、ご鞭撻のほどを宜しくお願い致します。どうもありがとうございました。



本日計 34,000円 累計 2,104,000円

高野 治 君	加藤先生、本日の卓話宜しく願いいたします。
植村将史 君	加藤学長 本日は卓話ありがとうございます。宜しく願い申し上げます。
多田 廣 君	結婚記念日の祝花ありがとうございました。きれいな紫色の花でした。
清岡義教 君	3 / 2 0 4 1才の誕生日をむかえました。1年間宜しく願いします。
堀内眞治 君	結婚記念日のお花ありがとうございました。
潮田悦男 君	年度末行事が多すぎ、多忙でダウン寸前です。何とか乗り切ります。
藤井正勝 君	ニコニコ協力
谷川千代則君	ニコニコ協力
野崎隆男 君	ニコニコ協力
荒木政信 君	ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

4 月

■平城京ロータリークラブ■

※ビジター受付情報に不備があったため、再掲載

・ 4月14日（木）・・・家族例会のため、場所変更。

場所：イリスウォーターテラスあやめ池

※ビジター受付：4月14日17：00-17：30 日航ホテル奈良3Fホテル
フロント横にて行います。

次回の例会

2016年4月10日（日） 家族親睦花見例会

2016年4月12日（火） 4月10日に振替のため、
例会ありません

次々回の例会

2016年4月19日（火） 卓話

講師 国際ロータリー第2650地区 ロータリー情報委員会
副委員長 RLI ディスカッションリーダー 北谷泰彦 氏
演題 「RLIについて」